



## 10、11月の行事から

この2ヶ月も行事が目白押しでした。生徒会行事では、校風週間、給食週間、読書週間が行われました。また、新人戦等運動の各種大会も行われ、女子バスケットボール部は県大会出場を果たしました。



### 保育園実習 10月 3年

毎年お世話になっている東保育園に、今年の3年生もお世話になってきました。最初から、子どもたちとなじんで遊べる生徒もいれば、恥ずかしがってもじもじしている生徒もいましたが、帰るときには、全員が『2時間だけじゃなくて一日いたい!』と別れを惜しんでいました。普段学校にいるときにはなかなか見ることのできない保育園児たちと接している生徒たちの姿を見てみると、こちらの気持ちもほっこりと温くなりました。とても気持ちの良い実習ができました。

### 人権教育講演会 10月

秦健二さんをお迎えし、「どうしていじめちゃいけないか」と題した講演会を行いました。秦さんご自身が受けたいじめの体験をもとに、いじめられた者の気持ちや受けた傷の深さなどを熱く語っていただきました。「私も誰かを守れる人間になりたい」「心が傷んだ」のような感想が聞かれ、「いじめ」は許せないことだということを改めて感じ取った生徒が多く見られました。自分のこととして生活の中に活かしてほしいと思います。



### 赤ちゃんふれあい体験 10月～11月 3年

佐久市の保健センターで、4ヶ月検診に来ている赤ちゃんを抱っこさせてもらいました。お母さんから赤ちゃんを育てる喜びや苦労などをお聞きし、子育ての大変さやそれに勝る赤ちゃんのかわいさを体感してきました。「自分も大切に育ててもらってきた」ということを感じるとともに、「お父さんはどんなことをしてくれるのか聞いてみたい」と、父親になる将来の自分を思い浮かべる生徒もいて、自分も親になることを意識する機会になったと思います。抱っこした後は、「かわかった」「やわらかかった」と、とても感激した様子でした。

### ダンス学習 1年 11月

毎年この時期には外部から専門家を迎えて、ダンスの授業を行っています。白樺祭のフリーステージでも多くのチームがダンスを取り上げたことからわかるように、生徒たちのダンスへの関心は高いものがあり、指導者の手拍子にあわせて、足をクロスしたり決めポーズをとったりと、熱心に練習していました。来年の白樺祭が楽しみです。





## 佐久市学事職員会 11月6日 1年2組

佐久市内の他の学校から英語の先生方をお迎えし、英語科の授業を参観していただきました。1年2組の皆さんは、30名を超える先生方に囲まれながら、初めて出会った先生方に英語でインタビューをするという、ほとんど経験することができないような授業でしたが、積極的に対話活動をすることができました。授業を終えた後、先生方からは「元気で素直な素敵な生徒さんたちですね」などと嬉しい感想をたくさん寄せていただきました。生徒たちからも、「緊張したけど、楽しかった」などの感想が出され、達成感が持てたようです。

## 清掃自己評価週間 11月18日～22日

本校の重点である「無言清掃」を振り返り、よりよい清掃ができることを願って行いました。週間終了後、一人になりきって黙々と清掃をしている姿を見かけ、そばを通るのが申し訳ないような気持ちになりました。それほど一心不乱の姿でした。毎日の清掃を振り返りながら、自分自身が納得できるような取り組みをしているように思えました。この姿が、全校に広まっていくことを願っています。



## 避難訓練 11月21日

今回は予告なしの訓練でした。昼休みに緊急地震速報を流し訓練に入ったのですが、放送が始まるとすぐに静かになって指示が終わるまで待ち、指示に従って行動に移ることができました。あわてたり騒いだりする姿もなく、各自整然と避難することができました。避難後は代表生徒が地震体験車で、実際に起こった地震と同じ揺れを体験しました。見ていると、机に捕まらなければ上体が安定しないほどの激しい揺れでした。中に入っていた人はさぞ怖かったことでしょう。万が一の時にも、今回のような避難ができると思います。

## 新任の先生の紹介

年度途中ではありますが、11月27日より、学力定着・向上を図るため、黒澤樹夫先生にお越しいただくことになりました。2学年に所属し、授業では主として3年生と1年生の数学をサポートしていただきます。黒澤先生は一昨年度まで本校に在籍し、現3年生が1年生の時に数学を教えてもらっていたということで、東中のことをよくご存知です。期間は3月までと短いのですが、よろしくをお願いします。



**お知らせ** PTA 保健厚生部の皆さんによる給食の試食会が11月25日に行われました。栄養士さんと懇談する機会もあり、その席で牛乳の産地について質問が出されたとのことで、次のような回答をいただきました。皆様にもお知らせしますので、ご承知おきください。

牛乳は県で入札を実施しており、協同乳業から納品してもらっています。東信、中信地区の原乳を年間通して使っているとの回答がありました。牛乳の放射能検査は県で実施していますが、その他にも佐久市独自で食材の放射能検査を定期的に行うようにしています。

佐久市の放射能検査結果は、佐久市ホームページ「生活・環境」「放射性物質等に関する情報」「食品などの放射能測定結果について」で公表しています。11月26日現在までに検査した食材は、すべて不検出でした。

【参考】 <http://www.city.saku.nagano.jp/cms/html/entry/12106/465.html>